

令和2年度 定期監査結果（後期：一般会計・特別会計）

1 監査の概要

(1) 監査の種別

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定により実施した令和2年度定期監査（後期）

(2) 監査の対象

令和元年度及び令和2年度の職員監査実施月の前々月までの期間における財務に関する事務の執行

(3) 監査の実施

163機関について、令和2年9月から令和3年2月まで実施した。
なお、実施機関及び実施機関ごとの実施時期は、別表のとおりである。

区 分	本 庁	出 先 機 関 (試験研究機関, 県立学校, 警察署等)	計
知事部局	—	55	55
教育委員会	—	78	78
公安委員会	—	30	30
合 計	—	163	163

(4) 監査の主眼及び重点監査事項等

監査に当たっては、財務に関する事務の執行が適正かつ効率的に行われているかを主眼として、収入事務では収入未済を重点監査事項、支出事務では需用費及び委託料を重点監査科目として定め、厳正な監査を実施するとともに、併せて支出事務については、需用費並びに使用料及び賃借料について、債権者（支払の相手方）に対する外部確認調査を行い、支出に係る会計処理の適正な執行を図るため監査の充実に努めた。

2 監査の結果

監査を実施した163機関の財務に関する事務の執行について、142機関においては、指摘事項及び文書注意事項に該当するものはなく、おおむね適正に行われていると認められたが、その他の21機関においては、次のとおり是正又は改善を要する26件の文書注意事項があった。

今後とも事務事業の執行に当たっては、関係法令等を遵守するとともに、適正かつ効率的に行う必要がある。

指 摘 事 項 （法令、規則等に違反するもの又は著しく妥当性を欠く事実があると認められるもの）

該当なし

文書注意事項 （指摘事項に至らない事項で、更なる的確な事務の執行等を促す必要があると認められるもの）

26件（知事部局 8件、教育委員会 2件、公安委員会 16件）

区 分	監 査 結 果	措 置 の 通 知
知事部局	報告：令和3年3月26日	報告：令和3年6月7日 公表：令和3年7月16日
教育委員会	公表：令和3年3月30日	報告：令和3年5月19日 公表：令和3年7月16日
公安委員会		報告：令和3年6月24日 公表：令和3年7月27日

文書注意事項〔知事部局〕

機 関 名	事 項 の 内 容	講 じ た 措 置 の 内 容
総務部		
かごしま 県民交流 センター	令和元年度と同様、 需用費等の支出負担 行為が遅延している ものが散見される。 (4か月以上1件、 2か月以上1件 ほ か)	1 再発防止の対策 ・ 定期監査の結果について職員に周知し、 適正な会計事務処理に努めるよう注意喚起 を行った。 ・ 職員間で契約相手方からの関係書類の提 出状況や支出負担行為の起票状況の確認を 行うなど、事務処理の管理を徹底すること とした。 ・ 委託料の契約一覧を作成し、上司による 職員の事務処理状況の把握を徹底すること とした。
歴史・美 術センタ ー黎明館 (歴史資 料センタ ー黎明館)	令和元年度と同様、 需用費の支出負担行 為が遅延しているも のがある。(3か月 以上1件、1か月以 上1件)	1 再発防止の対策 ・ 職員監査後、職員会議等において注意事 項の内容について周知を行うとともに、適 正な執行に努めるよう注意喚起を行った。 ・ 学芸課、調査史料室及び契約の相手方と 連絡調整を密に行うとともに、複数の職員 で予算の執行状況や業務の進捗状況を確認 するなど、事務の遅延がないよう業務管理 の徹底を図ることとした。
県立短期大 学	現金収納したコピー 料金の取扱いが適 正でなく、金融機関 への払込みが遅延し ているものがある。	1 再発防止の対策 ・ 今後は、資料複写料収納日に図書館職員 が速やかに現金を金庫に保管するとともに、 現金証券出納簿に記録し、出納員の確認を 経た上で、金融機関に払い込むこととした。 また、収納日に払い込むことが困難な場 合は、翌日に払い込むこととした。 ・ 資料複写を担当した図書館職員は、その 情報を図書館内に周知し、現金を金庫に保 管するとともに、複写料収納担当に現金証 券出納簿への記録及び出納員への確認、払 込みを依頼することとした。また、最終退 庁者は文献複写申込書を確認し、閉館まで に現金収納があつた場合は、現金を金庫に て保管し、文献複写申込書を副館長の机に 置くことで情報を引き継ぎ、翌日は、複写 料収納担当が速やかに現金証券出納簿に記 録し、出納員の確認を経た上で、金融機関 へ払い込むこととした。
くらし保健福祉部		
若駒学園	平成30年度に支払 うべき非常勤職員報 酬を、令和元年度に 支払っているものが ある。(1件 13,570円)	1 再発防止の対策 指導課と総務課の連携強化を図り、以下の とおり支払遅延の防止に努めた。 ・ 年度初めに検診担当から会計担当へ「検 診の年間スケジュール」を提出することと した。

		<ul style="list-style-type: none"> 検診担当は実施起案の決裁後、書類一式の写しを会計担当に提出するとともに、検診実施直後に会計担当に実施報告を行い、会計担当は、実施報告をもって遅滞なく支払処理を行うこととした。
鹿屋食肉衛生検査所	赴任旅費の支払が遅延しているものがある。(6か月以上1件)	1 再発防止の対策 <ul style="list-style-type: none"> 年度初めに異動対象者に対して、赴任旅費の手続きを早めに行うよう注意喚起した。 4月中に、手続未了がないか最終チェックを行った。
農政部		
農業開発総合センター	大雨により被災した公有財産の事故報告がなされていない。(1件)	1 再発防止の対策 <ul style="list-style-type: none"> 令和2年10月6日に、公有財産事故報告書を送付した。 災害の発生時は、速やかに事故報告を行う。 再発防止に向けて部内での研修を行った。
農業開発総合センター茶業部	委託料等の支出負担行為が遅延しているものが散見される。(8か月以上1件, 6か月以上2件, 4か月以上1件, 3か月以上1件 ほか)	1 再発防止の対策 <ul style="list-style-type: none"> 再発防止にむけて所内会議等で注意を喚起した。 支出負担行為を行うものについて、事務手続を行う管理部への依頼が遅れないよう職員に周知徹底を図った。
曾於家畜保健衛生所	交通事故により、公用車等に損害が発生している。(1件 県負担額457,592円)	1 再発防止の対策 <ul style="list-style-type: none"> 所属長から毎月の定例会にて、公用車運転を行う際や、自家用車の通勤者に対して適宜「慎重な運転」「時間に余裕を持った出勤、出張」「思いやり運転」に心がける等の、交通事故防止の訓示を行っている。 日々出張前の職員に、交通安全の声かけを行っている。 公用車の鍵保管場所等の目立つところに、「交通安全10項目の習慣」の標語を掲示し注意喚起している。 令和2年2月5日に、志布志警察署に依頼し、交通安全講習会を当所で開催した。

文書注意事項〔教育委員会〕

機 関 名	事 項 の 内 容	講 じ た 措 置 の 内 容
青少年研修センター	業務委託の履行確認について、年度を超えて行っているものがある。(1件)	長期継続契約の履行確認の考え方について、総務課内で改めて確認を行い、共通理解を図るとともに、これまで活用していた確認表に履行確認項目を設け、相互チェック体制の改善を行った。 また、自主検査の際にも改めて確認を行うよう、職員に対し周知・徹底を図った。
蒲生高等学校	高等学校授業料の調定が遅延しているものがある。(3か月以上1件)	歳入について支払確認表に準じた確認表を作成し、複数の職員で進捗状況を確認するよう業務管理の改善を行った。 また、担当職員に異動等があった場合に

		引継ぎ漏れがないよう、引継内容を事務室内で共有し、事務職員の共通理解を図った
--	--	----------------------------------------

文書注意事項〔公安委員会〕

機 関 名	事 項 の 内 容	講 じ た 措 置 の 内 容
機動隊	公用車の物品事故が複数あり、損害が発生している。(2件 県負担額605,000円)	1 警察本部が県下の公用車事故を分析し策定した訓練要領に基づき、後退時の降車誘導や運転訓練を実施した。 2 安全運転指導員による事故当事者を対象とした再発防止の運転訓練を実施した。
鹿児島中央警察署	令和元年度と同様、パソコン等の物品事故が複数あり、損害が発生している。(4件 県負担額32,609円)	各種会議において、幹部職員による再発防止の指示・教養を実施したほか、持ち運び用のトレーを整備した。
	令和元年度と同様、公用車の物品事故が複数あり、損害が発生している。(3件 県負担額59,000円)	1 警察本部が県下の公用車事故を分析し策定した訓練要領に基づき、後退時の降車誘導や運転訓練を実施した。 2 安全運転指導員による事故当事者を対象とした再発防止の運転訓練を実施した。
	交通事故が複数あり、公用車等に損害が発生している。(7件 県負担額847,809円)	3 運転シミュレーターを利用した運転適性診断を実施した。
鹿児島西警察署	パソコンの物品事故が複数あり、損害が発生している。(3件 県負担額253,025円)	各種会議において、幹部職員による再発防止の指示・教養を実施したほか、持ち運び用のトレーを整備した。
	公用車の物品事故が複数あり、損害が発生している。(3件 県負担額105,915円)	1 警察本部が県下の公用車事故を分析し策定した訓練要領に基づき、後退時の降車誘導や運転訓練を実施した。 2 安全運転指導員による事故当事者を対象とした再発防止の運転訓練を実施した。
	交通事故が複数あり、公用車等に損害が発生している。(8件 県負担額327,890円)	3 若手職員による自損事故の割合が多かったことから、署独自の施策として、「公用車運転制限制度（複数人で用務地に向かう際、上司・先輩が運転）」を導入して、事故防止に取り組んだ。
鹿児島南警察署	公用車の物品事故が複数あり、損害が発生している。(4件 県負担額109,768円)	1 警察本部が県下の公用車事故を分析し策定した訓練要領に基づき、後退時の降車誘導や運転訓練を実施した。 2 安全運転指導員による若手職員を対象とした運転訓練を実施した。 3 交通機動隊員による若手職員及び自動二輪等で通勤する職員を対象とした自動二輪を利用したの運転訓練を実施した。 4 公用車に搭載されたドライブレコーダーの録画映像を抜き打ちで点検し、運転者に対する指導を実施した。
薩摩川内警察署	令和元年度と同様、パソコンの物品事故により、	各種会議において、幹部職員による再発防止の指示・教養を実施したほか、ドリン

	損害が発生している。 (1件 県負担額70,940円)	クホルダーの利用を推奨した。
出水警察署	交通事故が複数あり、公用車等に損害が発生している。(2件 県負担額272,920円)	1 警察本部が県下の公用車事故を分析し策定した訓練要領に基づき、後退時の降車誘導や運転訓練を実施した。 2 運転シミュレーターを利用した運転適性診断を実施した。
始良警察署	交通事故が複数あり、公用車等に多額の損害が発生している。(3件 県負担額1,034,959円)	1 警察本部が県下の公用車事故を分析し策定した訓練要領に基づき、後退時の降車誘導や運転訓練を実施した。 2 安全運転指導員による事故当事者及び若手職員を対象とした再発防止の運転訓練を実施した。 3 高さ制限箇所の通過時における車両上部の衝突事故を未然に防止するため、全公用車内に車高を記したシールを貼付した。
霧島警察署	交通事故が複数あり、公用車等に損害が発生している。(4件 県負担額178,020円)	1 警察本部が県下の公用車事故を分析し策定した訓練要領に基づき、後退時の降車誘導や運転訓練を実施した。 2 安全運転指導員による事故当事者を対象とした再発防止の運転訓練を実施した。 3 運転シミュレーターを利用した運転適性診断を実施した。
志布志警察署	交通事故が複数あり、公用車に多額の損害が発生している。(4件 県負担額1,049,675円)	1 警察本部が県下の公用車事故を分析し策定した訓練要領に基づき、後退時の降車誘導や運転訓練を実施した。 2 運転シミュレーターを利用した運転適性診断を実施した。 3 全署員を対象とした運転訓練を実施した。
鹿屋警察署	使用料及び賃借料の支出負担行為が遅延しているものがある。(6か月以上1件)	賃貸借契約をしている土地所有者に対して、関係書類の早期送付を依頼した。
	令和元年度と同様、公用車の物品事故が複数あり、損害が発生している。(2件 県負担額57,255円)	1 警察本部が県下の公用車事故を分析し策定した訓練要領に基づき、後退時の降車誘導や運転訓練を実施した。 2 安全運転指導員による事故当事者を対象とした再発防止の運転訓練を実施した。 3 運転シミュレーターを利用した運転適性診断を実施した。
徳之島警察署	公用車の物品事故により、損害が発生している。(1件 県負担額149,732円)	1 警察本部が県下の公用車事故を分析し策定した訓練要領に基づき、後退時の降車誘導や運転訓練を実施した。 2 全署員を対象とした運転訓練を実施した。

(別表) 実施機関及び実施機関ごとの実施時期

機 関 名	実 施 時 期	
総 務 部	かごしま県民交流センター（かごしま県民大学中央センターを含む。） 消費生活センター 歴史・美術センター黎明館（歴史資料センター黎明館） 東京事務所 短期大学	令和2年9月17日 ～ 3年2月17日
PR・観光戦略部	大阪事務所 福岡事務所	令和2年9月17日 ～ 11月17日
環境林務部	環境保健センター 森林技術総合センター	令和2年11月20日 ～ 3年2月17日
くらし保健福祉部	難病相談・支援センター 精神保健福祉センター ハートピアかごしま（身体障害者更生相談所を含む。） こども総合療育センター 中央児童相談所（鹿児島知的障害者更生相談所を含む。） 大隅児童相談所 若駒学園 女性相談センター 知覧食肉衛生検査所 串木野食肉衛生検査所 阿久根食肉衛生検査所 大口食肉衛生検査所 末吉食肉衛生検査所 志布志食肉衛生検査所 鹿屋食肉衛生検査所 動物愛護センター	令和2年9月18日 ～ 3年2月17日
商工労働水産部	計量検定所 工業技術センター 吹上高等技術専門校 宮之城高等技術専門校 始良高等技術専門校 鹿屋高等技術専門校 鹿児島障害者職業能力開発校 水産技術開発センター	令和2年9月18日 ～ 3年2月17日
農 政 部	大隅加工技術研究センター 病害虫防除所 農業開発総合センター（農業大学校を含む。） 農業開発総合センター茶業部 農業開発総合センター大隅支場 農業開発総合センター茶業部大隅分場 農業開発総合センター徳之島支場 農業開発総合センター畜産試験場 肉用牛改良研究所 フラワーセンター 鹿児島中央家畜保健衛生所 鹿児島中央家畜保健衛生所徳之島支所 南 ■ 家畜保健衛生所 北 ■ 家畜保健衛生所 始良家畜保健衛生所 曾於家畜保健衛生所 肝属家畜保健衛生所	令和2年9月18日 ～ 3年2月17日
危機管理防災局	環境放射線監視センター 消防学校	令和2年12月22日 ～ 3年2月17日
南 ■ 地域振興局	保健福祉環境部指宿支所	令和3年1月8日 ～ 2月17日
北 ■ 地域振興局	保健福祉環境部出水支所	令和3年1月14日 ～ 2月17日
大隅地域振興局	建設部河川港湾課志布志市駐在	令和3年1月5日 ～ 2月17日
教育委員会	総合教育センター 図書館 博物館 青少年研修センター 霧島自然ふれあいセンター 南 ■ 少年自然の家 総合体育センター 埋蔵文化財センター	令和2年10月21日 ～ 3年2月17日
	楠隼中学校 鶴丸高等学校 甲南高等学校 鹿児島中央高等学校 錦江湾高等学校 武岡台高等学校 開陽高等学校 松陽高等学校 鹿児島	令和2年9月17日 ～ 3年2月17日

	<p>東高等学校 鹿児島工業高等学校 鹿児島南高等学校 明桜館高等学校 指宿高等学校 山川高等学校 穎娃高等学校 枕崎高等学校 鹿児島水産高等学校（■摩青雲丸及び拓青を含む。） 加世田高等学校 加世田常潤高等学校 川辺高等学校 ■南工業高等学校 吹上高等学校 伊集院高等学校 市来農芸高等学校 串木野高等学校 川内高等学校 川内商工高等学校 川・清修館高等学校 ・摩中央高等学校 鶴翔高等学校 野田女子高等学校 出水高等学校 出水工業高等学校 大口高等学校 伊佐農林高等学校 霧島高等学校 蒲生高等学校 加治木高等学校 加治木工業高等学校 隼人工業高等学校 国分高等学校 福山高等学校 曾於高等学校 志布志高等学校 串良商業高等学校 楠隼高等学校 鹿屋高等学校 鹿屋農業高等学校 鹿屋工業高等学校 垂水高等学校 南大隅高等学校 大島高等学校 大島北高等学校 徳之島高等学校 与論高等学校 鹿児島盲学校 鹿児島聾学校 武岡台養護学校 鹿児島養護学校 皆与志養護学校 桜丘養護学校 鹿児島高等特別支援学校 指宿養護学校 南■養護学校 串木野養護学校 出水養護学校 加治木養護学校 牧之原養護学校 鹿屋養護学校 中種子養護学校</p>	
公安委員会	<p>免許管理課 免許試験課 交通機動隊 高速道路交通警察隊 機動隊 警察学校 鹿児島中央警察署 鹿児島西警察署 鹿児島南警察署 指宿警察署 南九州警察署 枕崎警察署 南さつま警察署 日置警察署 いちき串木野警察署 ・摩川内警察署 さつま警察署 阿久根警察署 出水警察署 伊佐湧水警察署（伊佐警察署） 横川警察署 始良警察署 霧島警察署 曾於警察署 志布志警察署 肝付警察署 鹿屋警察署 錦江警察署 屋久島警察署 徳之島警察署</p>	令和2年9月23日 ～ 3年2月17日

注 機関の名称は、「鹿児島県」及び「鹿児島県立」を省略して記載